

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

## 現在、当院泌尿器科で実施している研究へご協力をお願い

### 1. 研究課題名

進行性尿路上皮癌に対するサルベージ化学療法としてのゲムシタビン/シスプラチン/パクリタキセル（GCP）3剤併用療法の有効性、安全性に関する検討

### 2. 対象となる方

2011年1月から2016年12月までに、当院泌尿器科で、膀胱癌・腎盂癌・尿管癌（まとめて尿路上皮癌という）のうち、転移がある方、または術後に再発した方の中で、1種類目の抗癌剤が効果がなく、2種類目以降の抗癌剤としてゲムシタビン・シスプラチン・パクリタキセルの3剤併用療法を施行した患者さん

### 3. 研究の目的

進行性の尿路上皮癌に対して1種類目の抗癌剤が効かなくなった場合の治療としてゲムシタビン・シスプラチン・パクリタキセルの3剤併用療法が有効であるか、また安全であるかを研究することを目的としています。

### 4. 研究期間

2017年5月（倫理審査委員会承認後）～2017年7月31日（予定）

### 5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等：診断名、生年月日、性別、入院日、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、本抗癌剤使用前、使用中の血液検査データ、当該抗癌剤使用前、使用中、使用後の画像データ等

### 6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

### 7. 研究責任者

広島市立広島市民病院泌尿器科 副部長 平田武志

### 8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 泌尿器科 平田武志